

子どもが **No!** と言えるようになるために

～いじめ・誘拐・性犯罪からじぶんを守る NO! の教え方～

いじめ、誘拐、性犯罪など、子どもの周りにはさまざまな「暴力」が存在しています。子どもが暴力にあいそうになった時、またあってしまった時でも、できることはあります。予防教育として子どもにできること、おとなにできることを一緒に考えてみませんか？

日時

6 月 **28** 日

10:30～12:00

(受付 10:15～)

土



場所

山口県健康づくりセンター
第3研修室

山口市吉敷下東三丁目1番1号

講師

しげなが ゆき

重永 侑紀 さん

特定非営利活動法人にじいろCAP 代表理事
特定非営利活動法人CAPセンター・JAPAN
トレーナー

対象

保護者、支援者、教職員など
講演テーマに関心のある方

申込み

QRコードより申込フォームへ
ご登録をお願いします

参加費

200円 (学生無料)

定員

40名 (定員になり次第締切)



主催

キャップ

CAP西京

子どもへの暴力のない山口市を
目指して活動しています

後援

山口県 / 山口県教育委員会 / 山口市 / 山口市教育委員会 (申請中)

協力

CAPうべ / CAP下関 / CAP周南

問合せ

083-901-1166

助成

やまぐち子ども・子育て応援ファンド (申請中)

山口市民活動支援センター
さぼらんて気付 (担当: 藤岡)





重永侑紀さん プロフィール

- ・ 特定非営利活動法人 にじいろCAP 代表理事
- ・ 一般社団法人さが 子どもにやさしいまちづくりセンター 代表理事
- ・ 認定特定非営利活動法人 CAPセンター・JAPAN トレーナー
- ・ 特定非営利活動法人子どもNPOセンター福岡 理事
- ・ 久留米大学 人間健康学部 総合子ども学科 講師
- ・ 九州看護福祉大学 看護福祉学部 講師
- ・ 医療福祉専門学校緑生館 専攻看護学科 講師
- ・ クーインズランド大学認定グループトリプルPプロバイダー
- ・ 福岡市子ども虐待防止活動推進委員
- ・ 福岡市中央児童会館評価委員
- ・ 福岡市美術館協議会委員
- ・ 佐賀市子どもの居場所運営協議会委員
- ・ WHO認定久留米市セーフコミュニティ児童虐待防止委員
- ・ 久留米市自殺対策計画推進委員 等



にじいろグループは、ユニセフが提唱する「こどもにやさしいまちづくり」を実践するため福岡県、佐賀県、熊本県を中心に年間約1,000回、全国各地で研修・講座・ワークショップなどを実施。毎年およそ10,000人の大人と16,000人の子どもたちの話に耳を傾け続けています。

子どもに向かう虐待やいじめ、性犯罪などの暴力を減らすための予防教育や、教育医療福祉に携わる専門職へのプログラムを開発し、日々人づくり地域づくりを実施しています。

- 1994年 ● アメリカ発祥のChild Assault Prevention Program「子どもへの暴力防止プログラム」(通称CAP) 資格取得
- 1999年 ● にじいろCAPを立ち上げる
- 2004年 ● 特定非営利活動法人化

キャップ

CAPとは？

CAPとは「Child Assault Prevention」子どもへの暴力防止の頭文字をとってそう呼んでいます。子どもがいじめ・虐待・体罰・誘拐・痴漢・性暴力などさまざまな暴力から自分の心とからだを守る暴力防止のための予防教育プログラムです。



安心



自信



自由

キャップ

主催 CAP西京

2001年9月発足以来、子どもへの暴力のない山口市を目指し、現在8名で活動しています。



CAPプログラムの提供

山口市内の小学校や幼稚園、保育園を中心に、子ども、保護者、教職員に向けてCAP（子どもへの暴力防止）プログラムを提供しています。

おとなのための研修会

CAPおとなワークショップでは、子どもに関わるおとなが知っておくべき子どもの権利や自尊感情の育て方、子どもの話を聴くスキルなどを届けています。

子育てのヒントを絵本から

CAPの絵本を使い、子どもが持っている特別に大切な3つの権利や子どもの気持ちについてをわかりやすく伝えます。

講師派遣
研修会等
承ります



CAP西京ブログ